

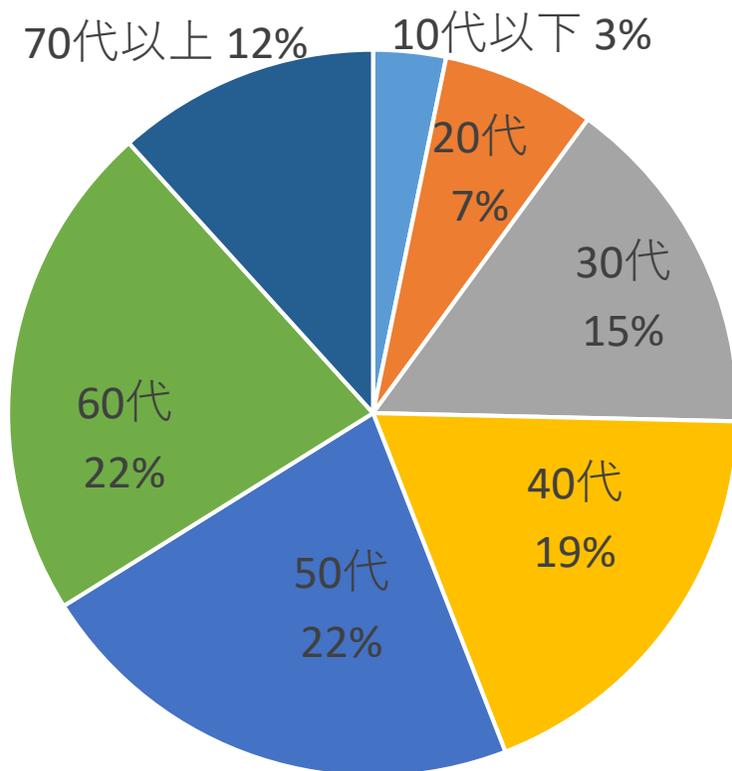
市政だより令和7年1月号 読者アンケート 結果概要

実施期間：令和6年12月25日から令和7年1月20日
受付方法：専用フォームにより受付
実施対象：市政だより1月号 お年玉クイズ応募者

1 回答者の年代・地域

- ・ 4,073人から回答 ※重複回答などを除いた値
- ・ 年代は、30代から60代までが各2割前後。20代以下と70代以上が各1割前後
- ・ 地域は、長岡地域が3,328人（81.7%）、支所地域が745人（18.3%）

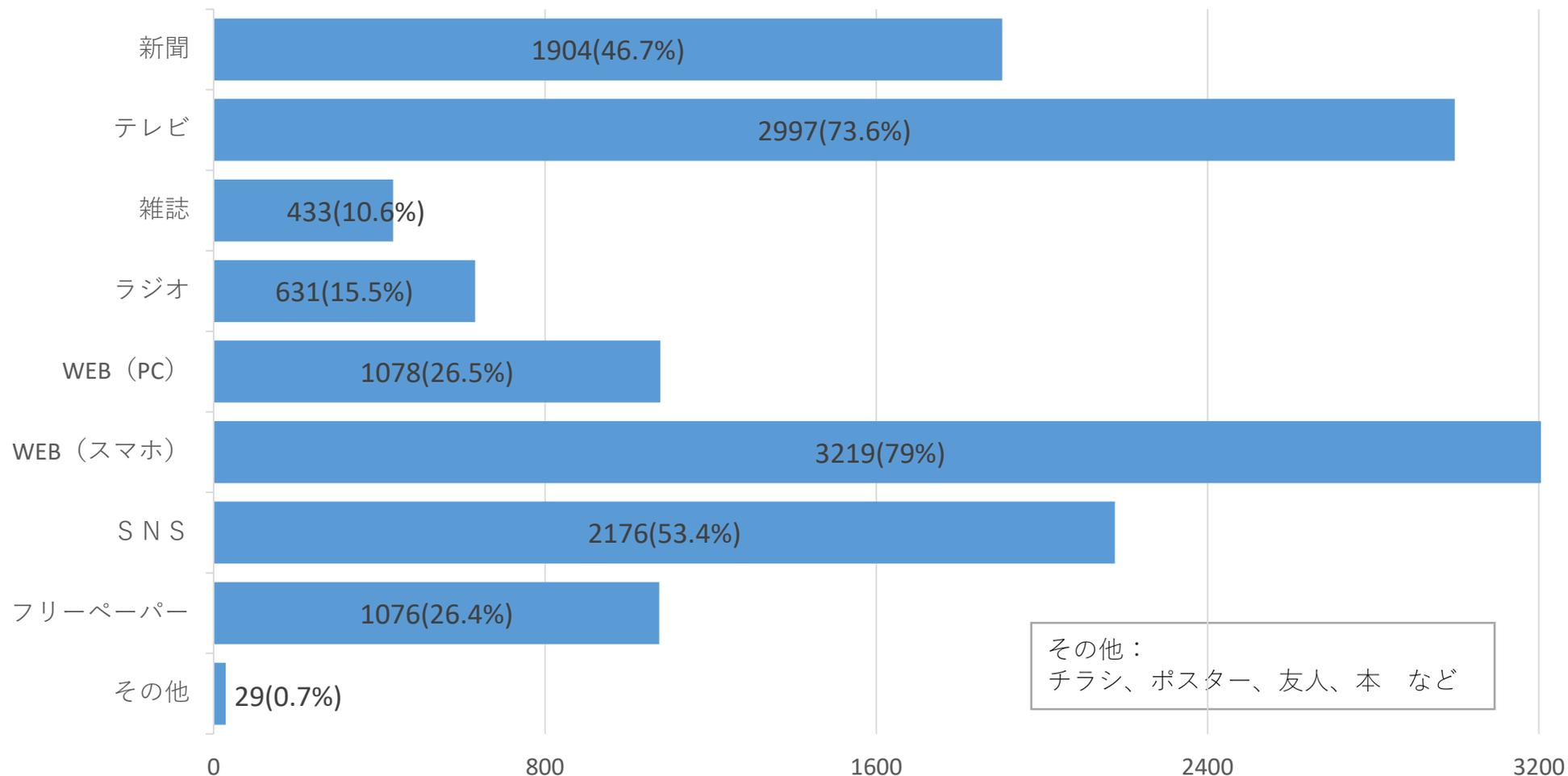
年 代



10代以下	20代	30代	40代
131人	277人	625人	763人
50代	60代	70代以上	
896人	906人	475人	

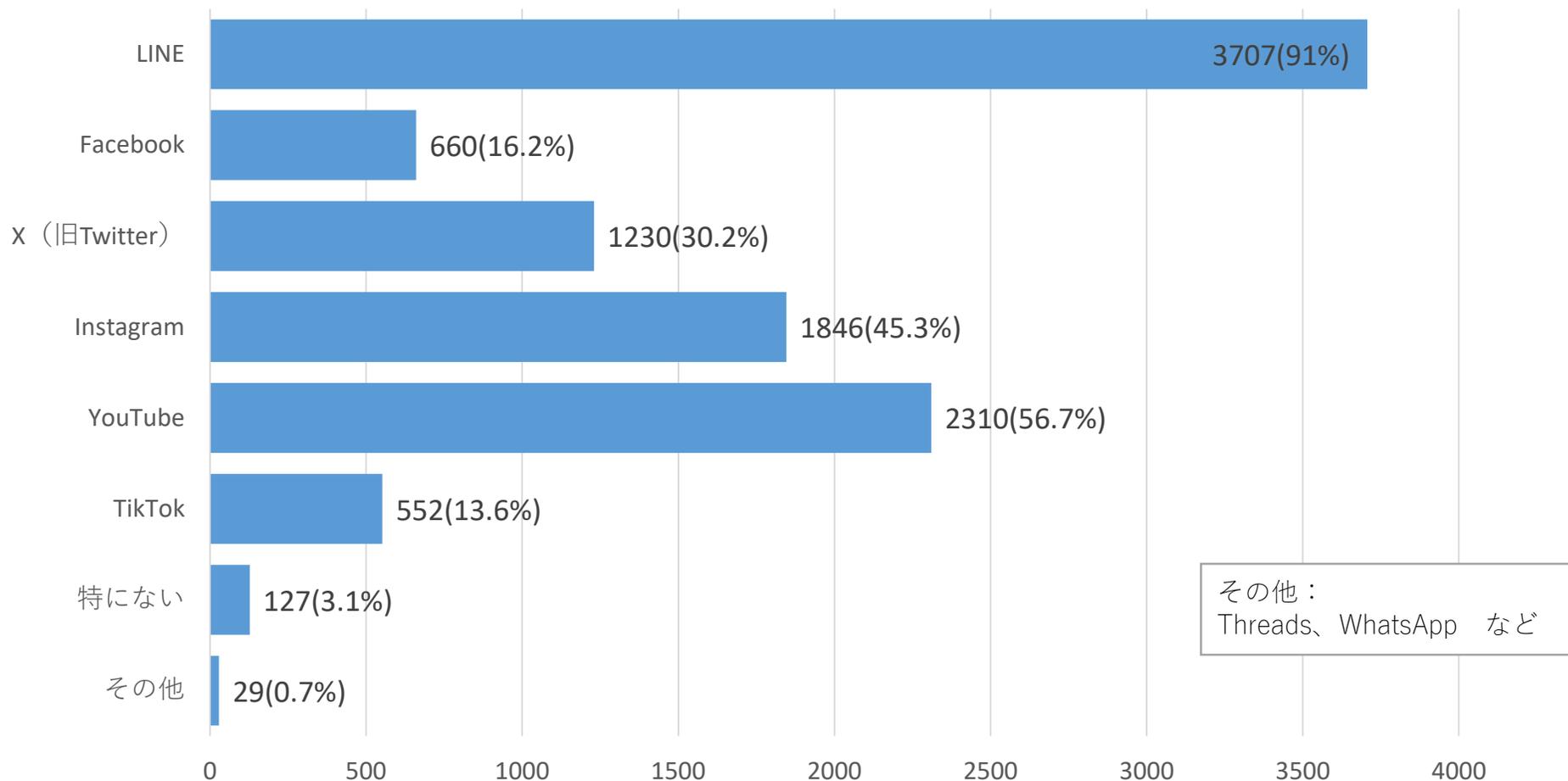
2-1 普段利用している情報メディア（複数選択可）

- ・多くの人インターネットとテレビを情報源としている
- ・インターネットの利用方法はスマートフォンが8割、パソコンが約3割
- ・2人に1人が新聞、SNSを利用



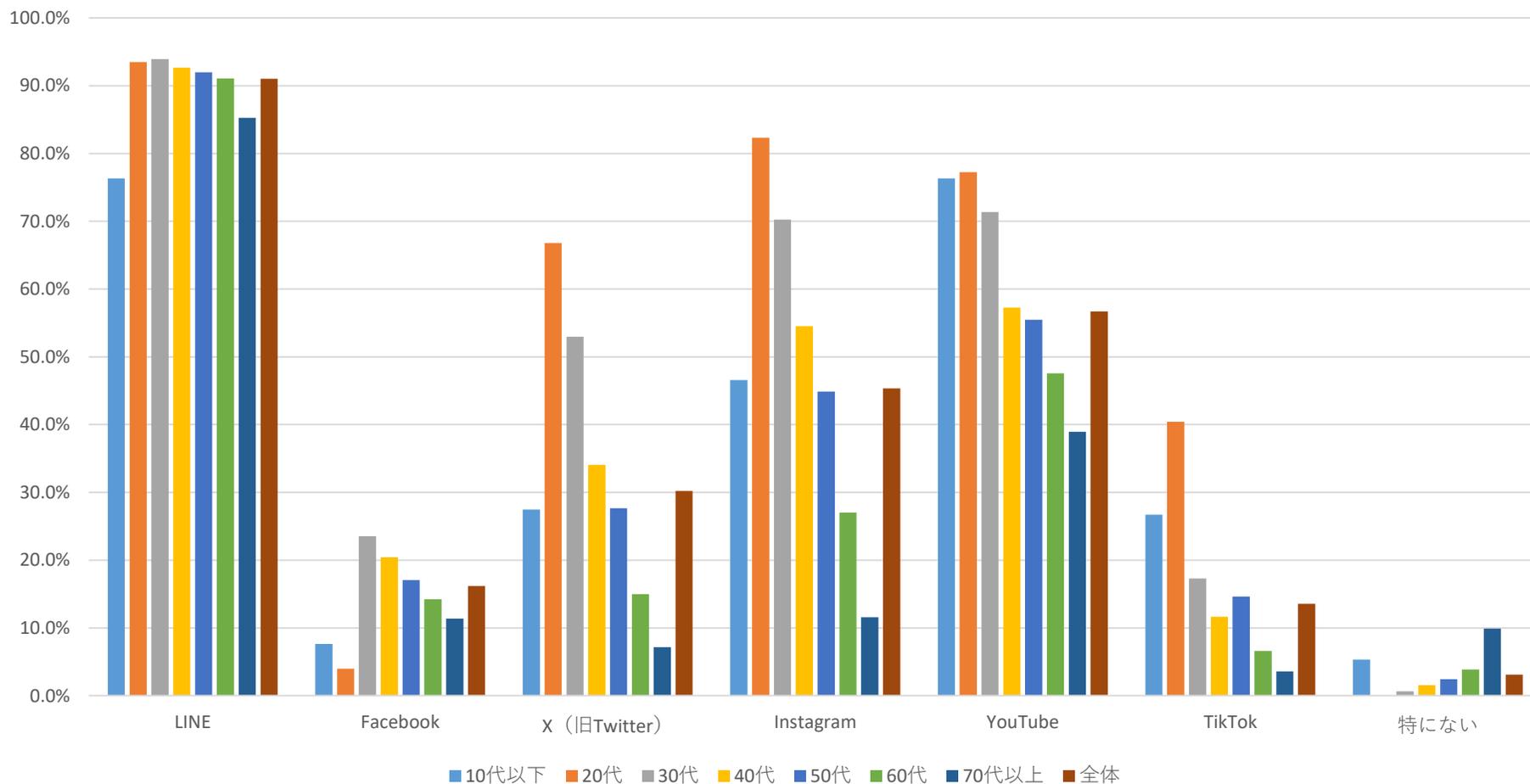
2-2 普段利用しているSNS（複数選択可）

- ・ 9割を超える人がLINEを利用している
- ・ 約6割の人がYouTubeを利用している
- ・ 4割を超える人がInstagramを利用しており、増加傾向



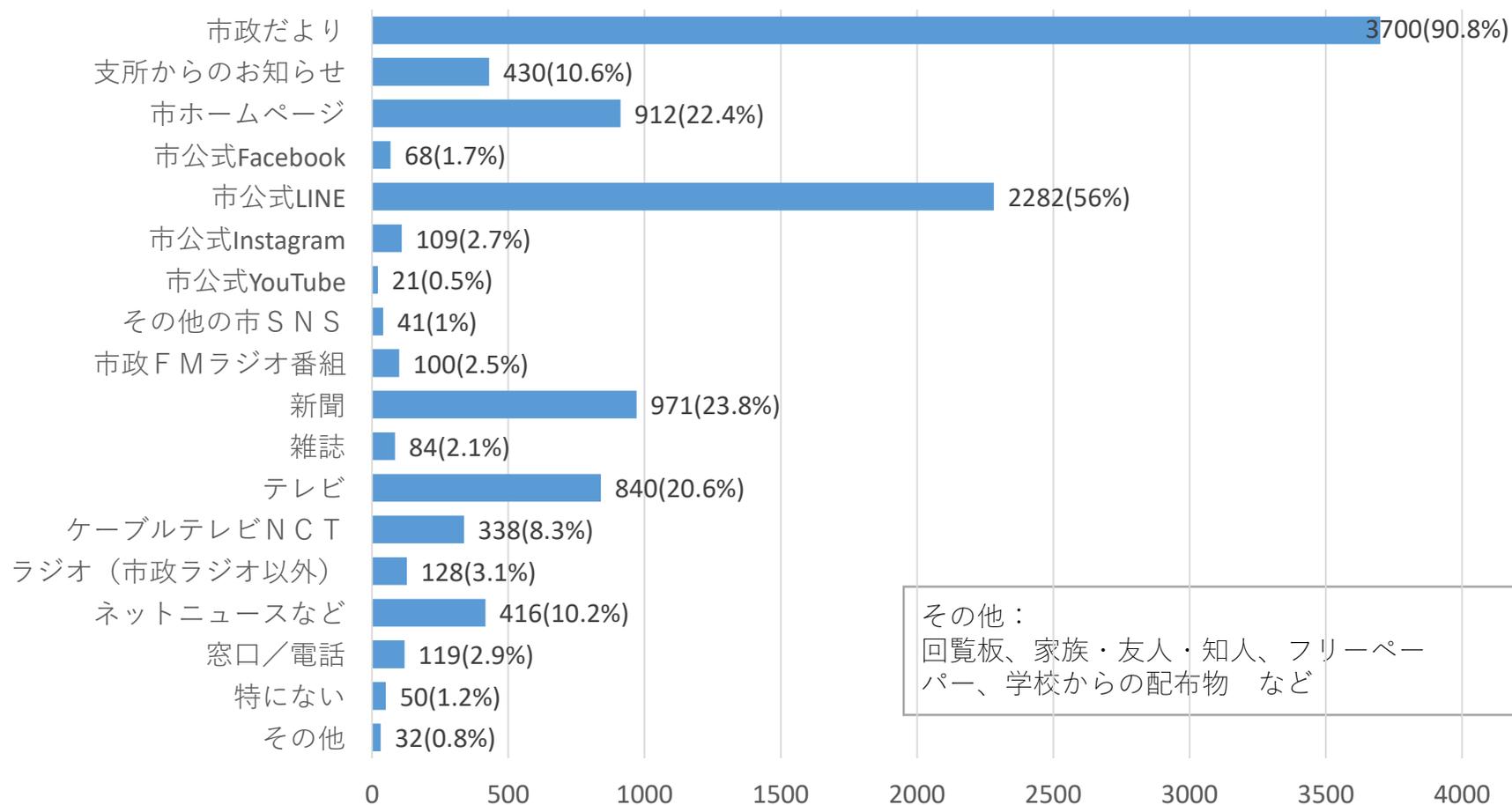
2-2-2 普段利用しているSNS【年代別】

- LINEはすべての年代で広く利用されている
- SNS（特にXとInstagram）は、30代と40代以上で利用率に大きな違い
- 全国的な調査に比べて、LINEとInstagram以外のSNSの利用率は総じて低い



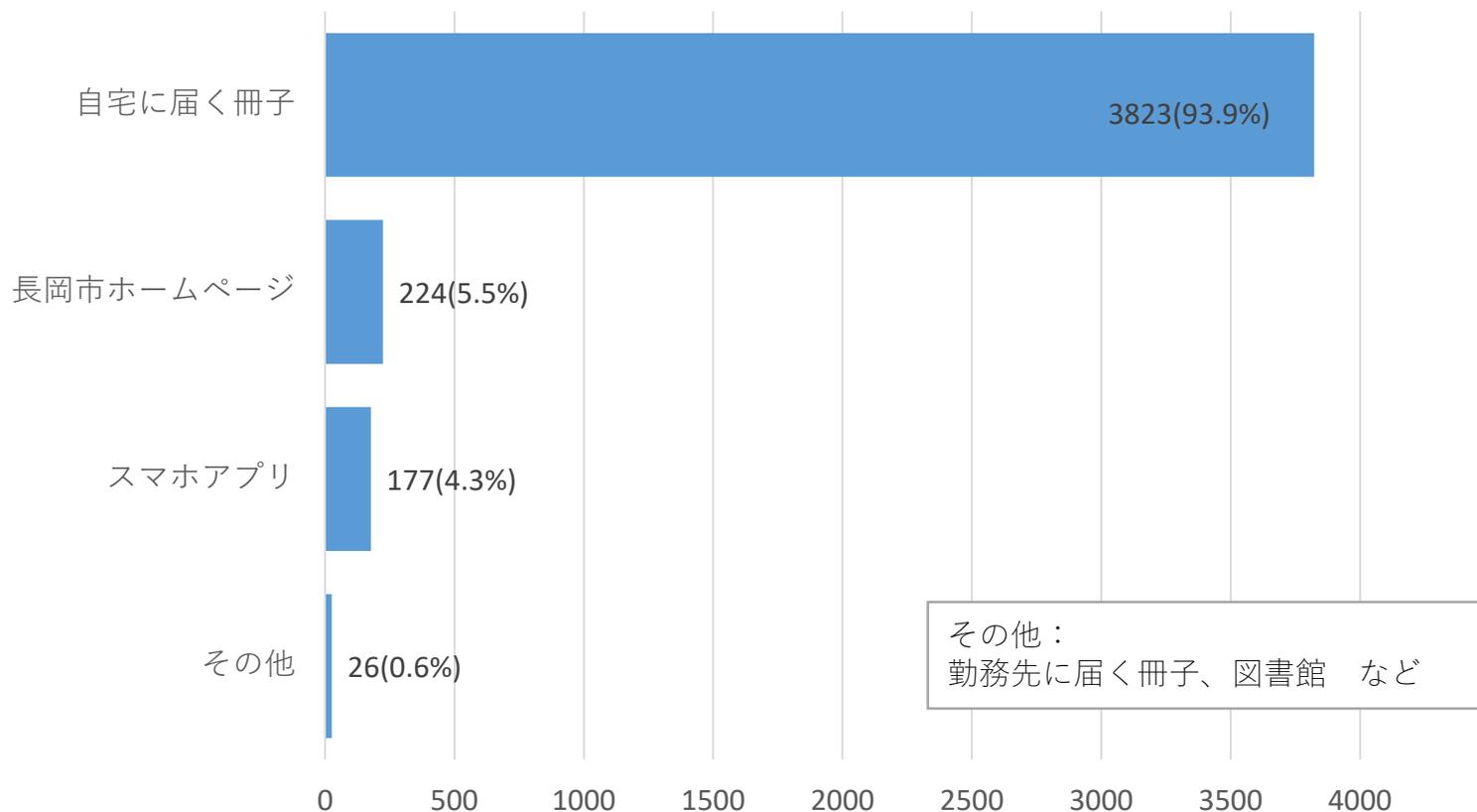
3 長岡市政に関する情報の取得方法（複数選択可）

- ・約9割の人が市政だよりで市政情報を得ている
 - ・約6割の人がLINEも利用している
 - ・約2割の人が市ホームページや新聞、テレビなども利用している
- ⇒ 市政だよりと他のメディアを併用していることが伺える



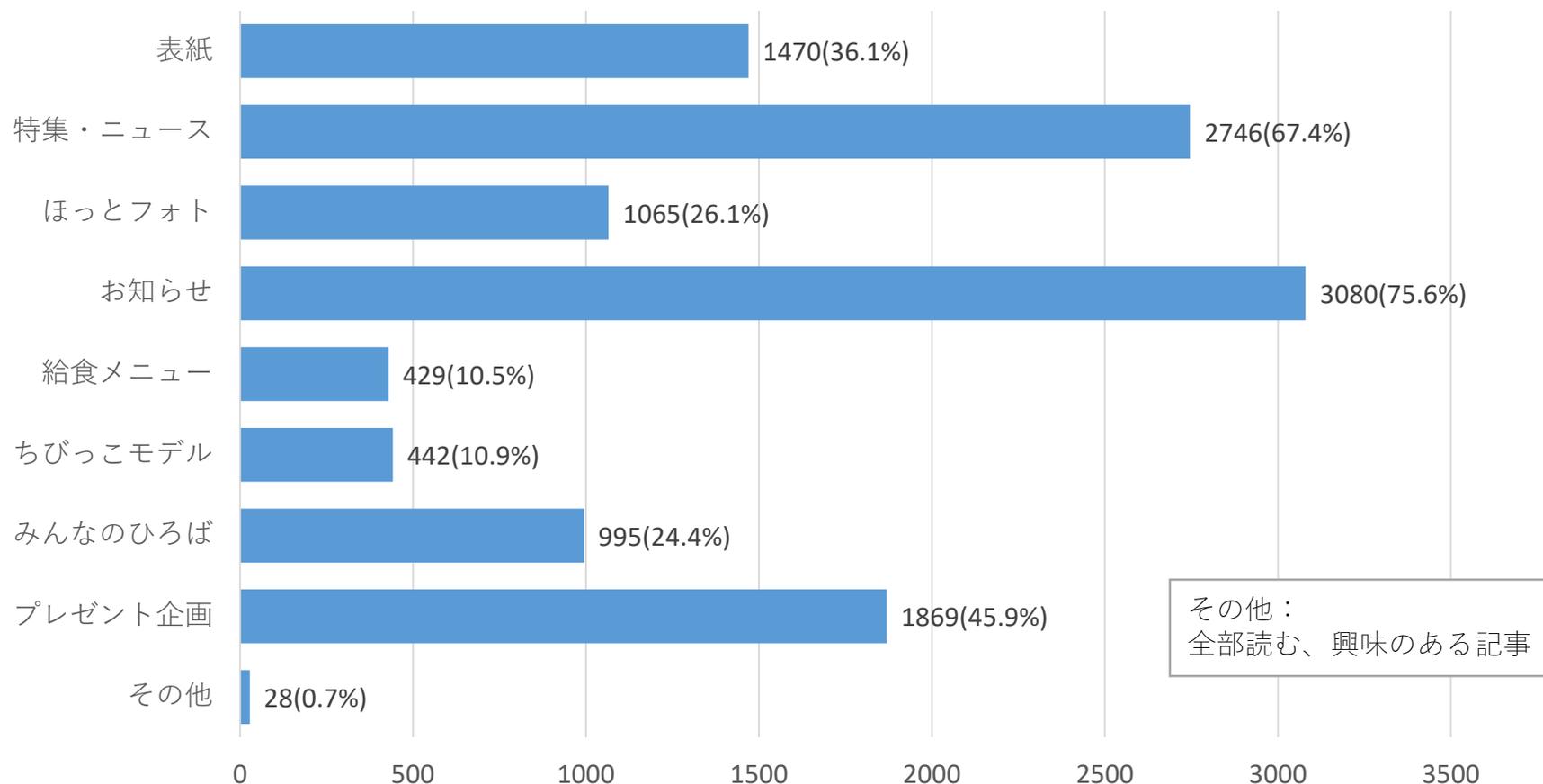
4 「ながおか市政だより」の読み方

- ・毎月読んでいる人が80% (3,260人)、時々読んでいる人が16% (669人)
 - ・ほぼすべての人が自宅に届く冊子を読んでいる
 - ・ホームページとスマートフォンのアプリを利用している人は5%程度に留まる
- ⇒目的により、冊子とWEBを使い分けていることが伺える



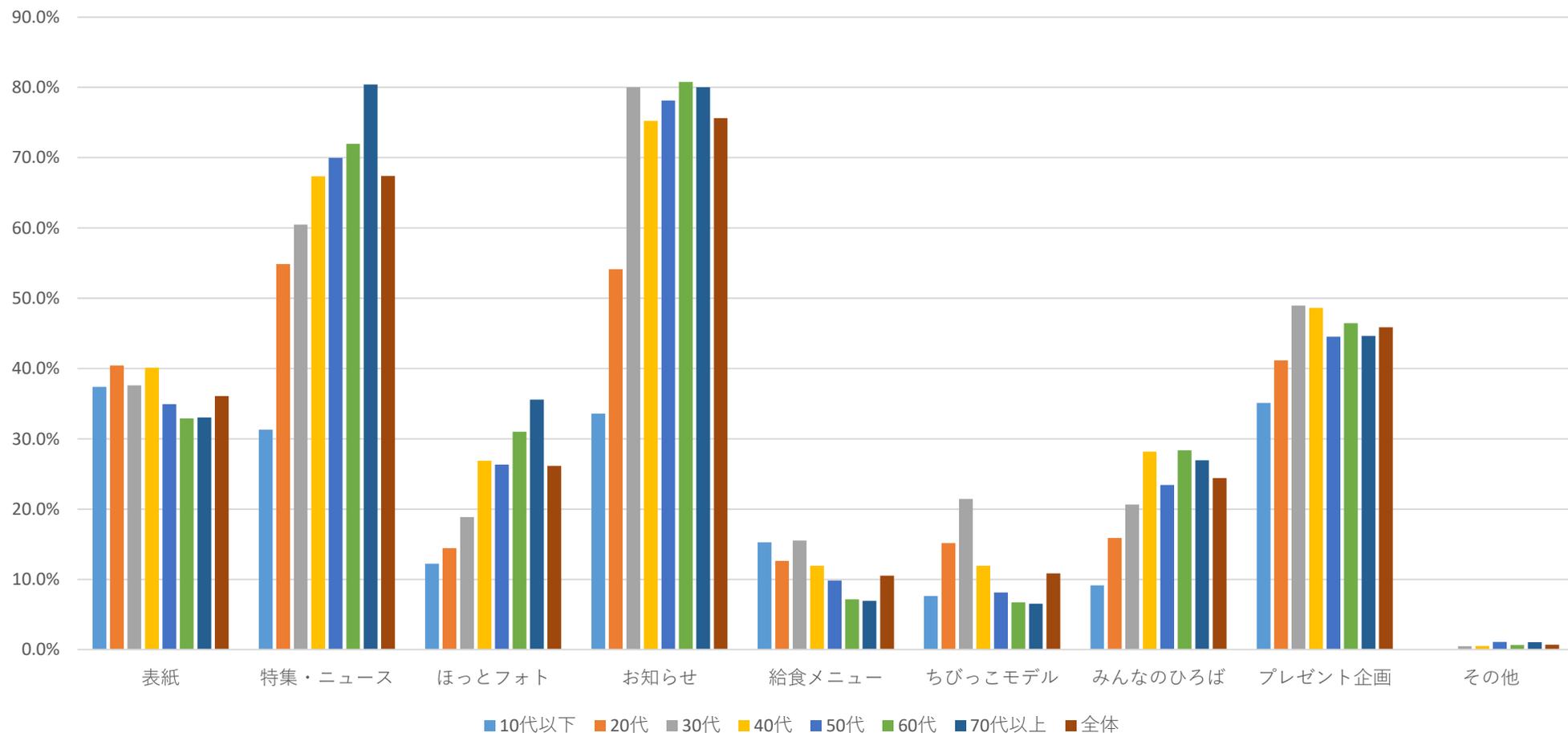
5-1 「市政だより」でよく読む・見る記事（複数選択可）

- ・最も読まれている記事は「お知らせ」で、約8割の人がよく読むと回答
- ・次に読まれている記事は「特集・市政ニュース」が約7割、続いて「まちのほっとフォト」、「みんなのひろば」
- ・プレゼント企画は好評。今後も実施を望む意見が多く寄せられた



5-1-2 「市政だより」でよく読む・見る記事【年代別】

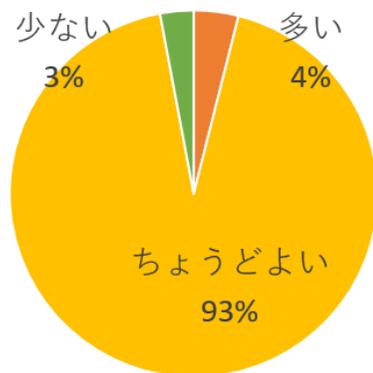
- ・ 特集・ニュース記事は、70代以上が読む割合が突出して高い
- ・ 給食メニューやちびっこモデルは子育て世代の30代によく見られている



5-2 「市政だより」の読みやすさ

- ・ 9割以上の人々が、現在の紙面は「読みやすい・ちょうどよい」と回答
- ・ 読みにくいと感じている人は、「ページ数を少なく」「横書きに統一」「レイアウトを見やすく」してほしいと感じている傾向

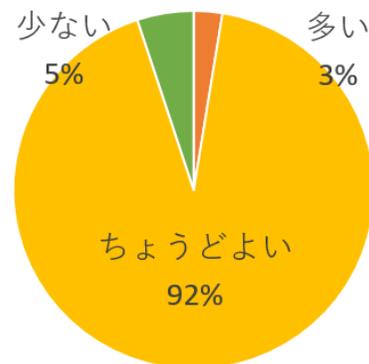
ページ数



多い	159人
ちょうどよい	3,770人
少ない	119人

※無回答 25人

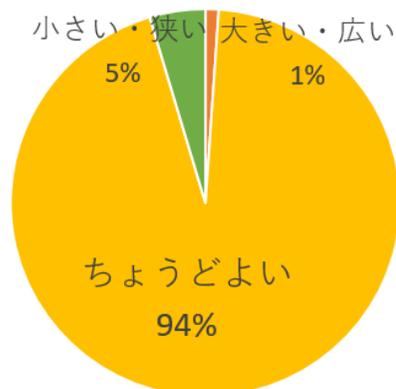
写真やイラストの割合



多い	103人
ちょうどよい	3,728人
少ない	204人

※無回答 38人

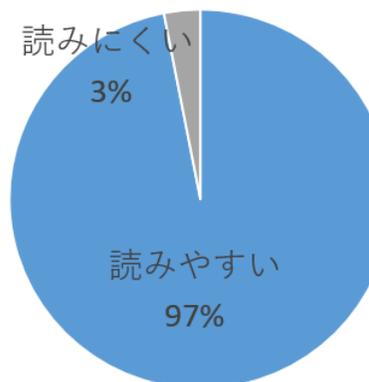
文字の大きさ・行間



大きい・広い	44人
ちょうどよい	3,796人
小さい・狭い	186人

※無回答 47人

言葉遣いや文章の読みやすさ

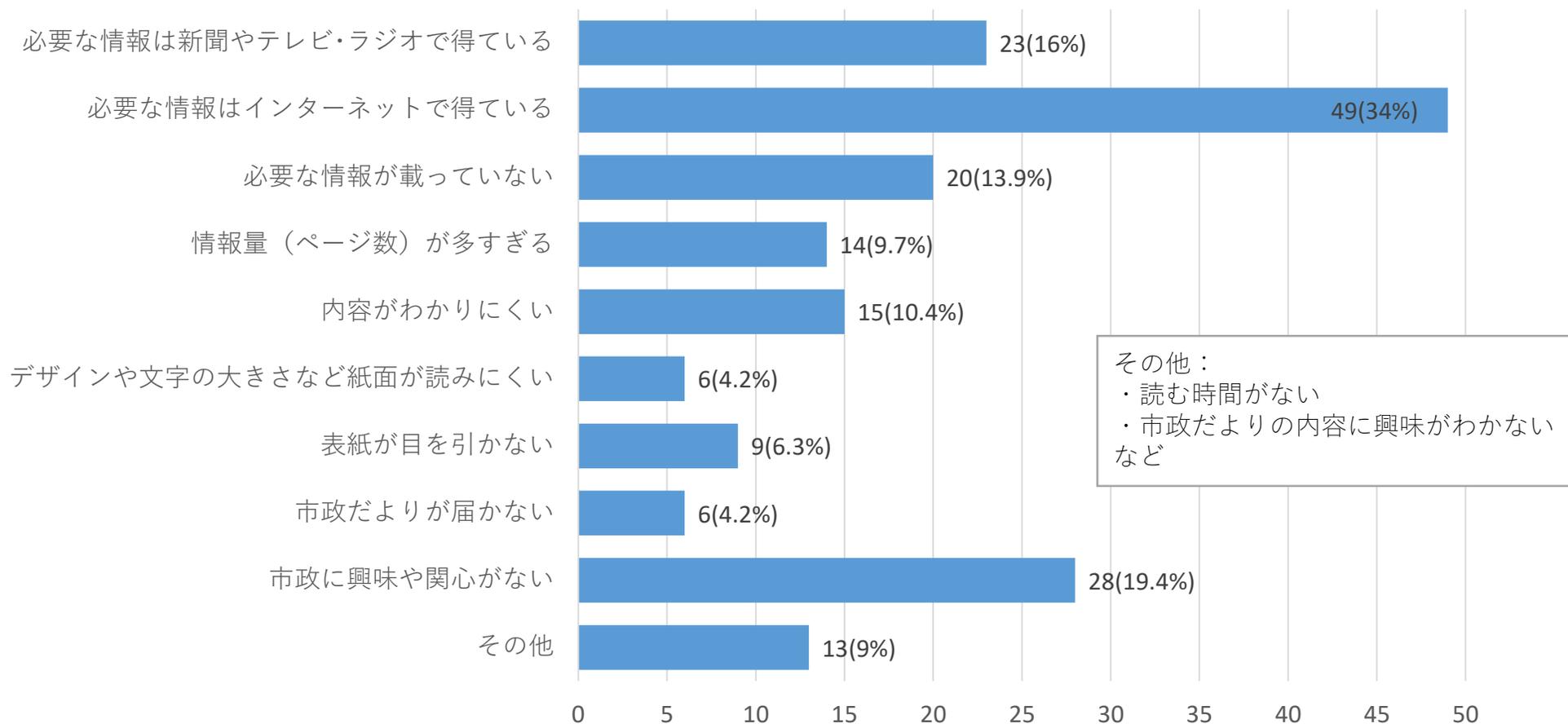


読みやすい	3,887人
読みにくい	123人

※無回答 63人

6 「市政だより」を読まない理由（複数選択可）

- ・ 市政だよりを「あまり読まない(118人)」「全く読まない(26人)」と回答した144人に質問
- ・ 約5割の人が必要な情報はインターネットから得ていると回答
- ・ 市政に興味や関心がない人が約2割



7 「市政だより」で読みたい内容（自由記載）

- ・「地域」などの身近な取り組みや「イベント」「飲食店」などの情報
- ・「子育て世代」や介護などを含めた「シニア世代」に関する情報

ご意見の例

- 市民が受けられるサービス、助成金の制度などの情報を充実させてほしい。（50代）
- 1月号のおでかけすごろく企画に掲載されている11地域の情報を毎月1地域ずつ特集してほしい。市外からの観光客や友達に紹介出来るようにしたい。（70代）
- アルビBB情報を増やしてほしい。アオーレで試合があるときはいつも応援に行っています。（50代）
- 小・中学校や地域クラブの情報など教育に関する情報を増やしてほしい。（40代）
- 子育ての駅で遊ばなくなった3歳以降の子どもの遊び場所などをもっと発信してほしい。（30代）
- 介護初心者のために支援センターとの繋がり方、まず何をすればいいのか、手続きなど詳しく掲載してほしいです。（20代）
- 発達障害や身体障害を持つ子どもや大人を特集してほしいです。障害を持つ人たちも生活しやすい市だと思うので、アピールをしてほしいし情報も知りたいです。（30代）

8 「市政だより」の感想（自由記載）

- ・「写真が多くて読みやすい」や「内容が充実している」など好意的な意見が多数
- ・紙媒体で届くことへの安心感の一方、電子化でコスト削減に取り組むべきとの意見も
- ・クーポン券やプレゼント企画が増えてほしいなどの意見が多数あり

ご意見の例

- 「長岡おでかけすごろく」家族で楽しみました。他地域の名所や名産など、初めて知ることもあり、行ってみたいになりました。グッドアイデアの新春企画ですね。（70代）
- 読みやすく手に取りやすいデザインや写真などで、とても好感の持てる市政だよりです。市民の声が市政にも反映できる仕組みなどがあるとさらに良いと思います。（40代）
- デジタル化の中ですが、紙の運用を継続してもらいたいです。市のことをネットで調べる機会がなく、紙でのインプットがあると自然と情報が入るためです。（30代）
- とても読み応えがあり立派な冊子ですが、経費削減で作成してもらいたい。ネットや映像からも情報を得ているので、カラー画像やイラスト、コーナーを削減し、必要な情報を簡潔に冊子にまとめていただきたいです。（40代）
- 市政だよりがホームページやアプリで閲覧できるのであれば、紙の冊子は希望制でよいのでは。広報誌もデジタルデータでよいのでは。（60代）